

作品No.	作 品
301	「男だから、やれ。」 「女だから、やれ。」 聞こえてくる悲嘆の声。 その声を、 あなたは救おうとしているか？
302	男性がやること。 女性がやること。 その間にある境界線が 無い未来をつくっていきたい。
303	「男尊女卑」でも 「女尊男卑」でもなく 「全員尊重」の社会へ
304	「男子だから、女子だから」 そんな狭い世界に因われず 自分の「好き」を精一杯追及できる そんな世界を創っていこう
305	私が進む道は、あなたが進む道とは 違うのかもしれない。 だからこそ、お互いの道を一步一步 自信を持って踏み出していこう。 いつかまた同じ道を進めることを願って。
306	「女子だから」「男子だから」 線を引いていたのは私の心 広がる選択 心も自由に 未来はもっと輝いていく
307	スカートを選ぶ私 ズボンを選ぶ友達 どちらも自分らしい姿 みんなが自分の好きで 選べる社会をつくろう！
308	男らしさ女らしさ そんなのだれが決めたの 信じてみなよ 自分らしさを
309	「男らしい」 「女らしい」 そんな二つじゃわけられない 今、地球の八十億の個性
314	らしさを思うのは自由。 それを押し付けないで。 らしさは表現するもの。 自分を認める素敵な習慣。
315	男だから、女だからと分けることなく みんなで力を合わせて 明るい未来へと進めたらいいな。
317	「男らしく」「女らしく」そんな言葉よりも「あなたらしく」「自分らしく」という言葉 が響き渡る社会へ

作品No.	作 品
318	隔つことなきは尊し 人の世は共に生きれば和となる
319	偏見を拭えぬは時代に負けしときかな
320	違いを認め、響き合う声が、未来を照らす
321	ひとりひとりの声が重なり、未来は共に育つ。
322	誰かの背中を押す力は、男性も女性も関係なく持っている。
323	家庭の中も、学校の中も、誰かが主役じゃなく、みんなが対等な舞台にしよう。
324	お互いに尊重できる、男女が共生する社会、力合わせて可能性ある未来を作ろう！
325	喉に詰まる 「男なのに」「女なのに」 そんな言葉の固形物を吐き出せる世界にするために 話してみよう、あなたの夢を
326	男女共に尊重されてこそ、一人ひとりが輝ける社会になる
327	人と違うのは弱さじゃなくてあなたにしかない強さ
328	青い空、ピンクの花、混じり合って虹になる。
331	性別関係なく個人の意志を尊重し、みんなが輝ける世界を目指したい。
332	お母さんだからと子育てを任せきりにしない。お母さんとお父さんの愛情を受け取って子どもはすくすく育つ。
333	違いは”壁”ではない, 人が絶え間なく進化するための”力の源泉”なのだ。
334	Break the wall of gender, into the infinite realm.

作品No.	作 品
335	男も女も心から共に笑って共に泣くそんな世界になってほしい
336	百人いれば顔も性格も好きなことも百通り。そんなステキなちがいを認め合って私たちみんなで明るい未来を私たちの手で作っていく。
337	みんなの先頭に立つのは男性、家事をするのは女性、そんな固定概念を捨てて それぞれが輝ける社会へ
338	できること、やりたいこと そこに男女の違いなんてない
339	おばあさんは山へ芝刈りにおじいさんは川へ洗濯に行きました。
340	女だから家事をしろ 男だから家事をしろ 誰が決めた？そんな事 性別にとらわれずにやりたいことをしよう
341	男だから？女だから？そんなの気にせずみんな未来を作っていこう！
342	夢を抱くことに壁はない、夢を実現することにも壁はない
343	性別の違いの越えるために 私は手をとって 耳を傾け 歩いていく
344	動物界脊索動物門哺乳綱霊長目ヒト科ヒト属のヒトとして生まれ、ヒトとして生きる、男女の違いを超えた思いやりを持ちながら。
345	お母さんが家事をするのは当たり前？お父さんが働いて、お母さんが育児をするのが普通？そんな“偏見”の壁をこえて築ける できるはずだ 私たちにもできることがある。
346	男も女も関係なく、一期一会はみんなにあるべきもの。その機会を奪わないで。
347	男女共同参画社会。お金で成せるものではない。必要なのは、寛い心。
348	能力に性別の差なんてないし、コミュニケーションに体の性別も心の性別も関係ない、「個人」として見る世の中へ。
350	「一緒にやろう」と誰かに伝えること、簡単じゃないかもしれないけれど、その一言で今この瞬間も新しく世界が輝く。

作品No.	作 品
351	いいじゃん。男がピンク、女が青でも。「自分らしい」ってカッコいいでしょ。
352	性別という地位ではなく 能力や功績によって評価される 現代版「冠位十二階」へ
353	あなたはあなたでわたしはわたし。みんな違うからこそ世界は美しく。そして儂い。
354	個性は否定するものではない。互いに尊重し、互いに磨くものだ。きっとあなたにも、きっとわたしにも、素敵な光沢が静かに輝いている。
355	男女共同参画、これからの世代がこんな詩を書かなくてもよい社会へ、「私たち」が変えていこう。個性が満ちあふれるように。
356	君は君らしく、僕は僕らしく、重なる個性がこんなにも美しく彩る世界
357	ねずみ色の作業着が似合わない君の背中に職人のおもかげを読み取る
359	男だから、女だから、ではなく、人だから、できることがある。
360	性別で決まる役割はない、あるのは夢を叶える意思だけ。
361	その『手伝うよ』が、壁を一枚、厚くする。
362	月と太陽に、性別を問う者はいない。
363	家事が得意な男子、モテないわけがない。
364	平等を超えた協調を 私と君 僕と君 共に目指さないか
365	手を握って 共に 有難う
366	願う 共に踏み出す その一步

作品No.	作 品
367	自分の街を見渡して 太陽の光を受けたみんなが 笑顔になる そんな世界を創っていきませんか
368	互いに認め合い、自分の個性を生かせる、のびのびとした社会を作る人になろう。
369	性が違えば体格は違う、ホルモンも違う、もちろん、悩みも違う。互いを知ってリスペクト。性に限らずそうがいい。
370	「性」は違う、でもそこにいるのは同じ「人」
371	一見すると1枚の布 近くで見ると無数の糸 それぞれの個性溢れる彩り 男女の枠を超えて共に織りなす
372	性別というレールをはずれ 自分の道を切り開こう その先に待つ世界は 切り開いた人にしか分からない
373	みんなが自分らしく活躍できるように、男女も社会も関係なく 私の役割は私が決める。
374	あの時の選択は性別なんて関係なくて 私が私だから選んだんだって、胸を張って言いたい。
375	みんなが違って当たり前、違うことを誇りにもとう！
376	男も女も肩を並べ、一人一人が未来を自由に広げられる、そんな明るい社会を！
377	男だから こっち 女だから あっち 常識のようになってしまっている偏見が あちこちに転がっている 思い出して 選ぶ道は平等にあたえられているよ
378	男子女子とか関係なく同じ教室で夢を語る笑って泣いて肩並べ未来にジャンプする青春
379	男なんだから女なんだからそんな言葉で人生の道路が一方通行にならないように、どんな人にも分かれば道がそして自分で選択できる世界を作っていこう！
380	男だとか、女だとか ことばとことばの間隙はひろい ほんとはその間にもたくさんの個性が輝いているのにな
381	男女ともに 自分らしく輝く社会をつくる

作品No.	作 品
383	みんな得意不得意がある、みんなの得意を集めればなんでもできる。
384	男性が女性にAEDを使う。なぜこれが犯罪扱いになるのだろうか。当たり前前に異性を助けられる社会をつくろう。
385	男性だけの特権じゃない 女性だけの特権じゃない 社会は皆が築ける 幸せを築く権利がある
386	男女間の壁をなくし、お互いの光が遮られない社会にしたい。
387	男でも、女でも、「できる」は変わらない。
389	おはよう、さよなら、また明日と、言葉を交わすその場所が、どこであろうと、私の居場所、あなたの居場所であるように。
390	人それぞれ好きなものがある、人それぞれ個性がある お互いをよく知り合って 違いを楽しめる社会にしよう
391	誰もが自分らしく輝ける社会へ、 男も女も手を取り合い、未来を紡ぐ。
392	能力と個性を尊重し、 性別を超えて誰もが力を合わせる社会。
393	空見れば、誰から見ても青天井。君の可能性、無限の彼方まで。
394	問. 男性と女性の進む道とそれを阻む偏見と歪んだ常識との交点を求めなさい。 答え 共に解なし
395	男らしさ、女らしさ そんなの誰が決めたんだろう みんなで認め合い、描いてみよう 私らしい未来
396	料理をする父と働く母 育児も家事もみんなの役目 欠けてるピースを得意なことであらめたいこう
397	男と女が同じ輪の中に入り、共に輝ける新たな未来を全員で拓く
398	「家事」という言葉で 思い浮かぶ姿 誰が思い浮かんだっていい 一人ひとりが家族の一員だから

作品No.	作 品
399	得意・不得意認め合い 適材適所で創る社会 あなたは わたしは 尋ね合い 一方通行 無くす世界